京城日報

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介

對獨第二通牒

聯合國最高會議は獨逸に公文を送りスパカフロに在りたる獨艦爆沈に關する獨逸の辯明に對し斯の如きは講和條約履行を延引せんとする放漫なる行動なりとし正式に議定書に調印せん事を要求せり　尙ほ聯合國は第二通牒を發し戰爭責任者引渡に關する條項を獨逸が至急履行せん事を要求し然らざれば聯合國は休戰條約を破棄し且つ獨逸に對し更に軍事的行動を執るの已むを得ざる可しと言へり(巴里電報)

羅國兩條約調印

羅馬尼は對墺對勃兩講和條約に調印せり(巴里電報)

西班牙內閣辭職

馬德里來電＝ツエスト氏を首相とせる內閣は辭職せり(巴里電報)

皇室支持派捷利

伊國新聞は議會開院式に於ける皇帝の勅語を歡迎し講和會議中に於ける政府の態度を完全に辯明するものと爲せり　尙ほ伊國には皇室支持の一大運動起り社會主義者は大打擊を受けたり政府は十二月一日議會開院式の當日を以て大捷利の日と見做し居れり(倫敦電報)

ダヌンチオ氏宣言

ダヌンチオ氏は絕對にダルマチヤを攻略するの意思無しと宣言せり(羅馬電報)

煙酒借款行惱乎

煙酒借款に就き其成否上種々の說あるも之に反對せる李思浩氏財政總長就任と共に內容に何等かの異議を申立てたるより行き惱みとなりたるものに非ずやと觀測さる(北京電報)

支那正式回答

十一日外交部秘書を我公使館に派し日本人迫害並に日貨排斥に對する抗議に對し國務會議の結果斯る理は取敢ず嚴重なる訓令を發し衞戍總督段芝貴、京師警察總監吳炳湘氏等は此旨を體し嚴重取締を爲す事に決したる旨正式に回答し來れり(北京電報)

學生取締公文書

學生取締に就き京師警察廳は十日長文の公文書を教育部に送りたり(北京電報)

北京保商銀行と大倉男

北京保商銀行は創立以來成績頗る良好なるが近頃內部組織大改良の風說あり大倉男爵及び中法實業銀行聯合して之が後援となり將來日佛支三國合辦の大銀行たらしめんとの說あり(北京電報)

徳川公出發

徳川公夫妻は十三日上海解纜の郵船丸に便乘歸朝の途に就きたり(上海電報)

床次內相動靜

床次內相は十四日福島にて開催の政友會支部發會式臨席の爲め十三日午後十一時上野驛發列車にて出發せり(東京特電)

金利昂騰す

年末切迫に連れ資金の需要旺盛となり爲めに金利は昂騰しコール翌日拂二錢二厘無條件二錢四厘年越し二錢六厘等何れも三四厘方昂騰し目先昂騰を示し居れり(大阪電報)

憲兵職務廢止

十三日官報を以て大正八年勅令第三百八十九號朝鮮に於ける憲兵分遣所勤務憲兵職務に關する件を廢止する旨公布されたり(東京特電)

哈爾賓商[illegible]

支那各地排日熱況視察中なりし猛士加藤定一氏は十一日朝下關着直ちに東上せり　氏は語る「上海、福州、天津、奉天、哈爾賓には個人的業務の關係があるので一巡して來たが何處も彼處も昨今節柄物騷で殊に例の福州事件で在留邦人の結束は一層緊張し各地で自衞團を組織して警戒してる哈爾賓方面は例の留貨暴落の影響甚だしく殆ど商取引杜絕の狀態だが何分一留が邦貨に直して七厘にしか相當せぬので商取引の出來る理由がない強て商取引をしようと思へば物々交換であるが現在の生活窮迫から此組織が根柢から覆へされて小商品がないから是れすら意の如くは出來ない有樣である從つて慈姑くは閉鎖狀態を續くるより外あるまい」(門司支局)

銀行增資傾向
財界膨脹の對應策

大戰の影響を受けて膨脹せし內地財界の餘力は昨年來鮮滿經濟界を刺戟して各種事業の勃興を來さしめ更に物價の騰騰は各種の取引に巨額を要するに至れるを以て近來各銀行の資金放出は著しき巨額に上り尙ほその申込は殺到しつゝあり然るに新內地の當として資金の缺乏は預金力の伸長を來らしめず勢各銀行は增資によつてその要資金の一部を求めんとする傾向あり

鮮銀並に殖銀 の如きは以外に相當の理由も存すれど要は增資によつて自己資金の豐富を圖らんとするに歸すべし鮮銀の現資本金四千萬圓を八千萬圓若くば一億圓に又殖銀の現資本金一千萬圓を二千萬圓若くば三千萬圓に增資せんとする目論見を有するは既定の事實にして鮮銀は既に第四回拂込を徵し殖銀は明年一月

最終の拂込 を徵する事に決定今は唯發表と決行の時期を待つのみとなり居れり又資金三百萬圓の漢城銀行は久しく韓專務東上し增資問題に付中央金融の首腦部と協調中の處十四日夜歸城其齎す所の案は尙豫知し難きも少くも倍額の六百萬圓或は一千萬圓となすべく同時に株主を鮮人のみに制限せし制を撤て汎く內地人をも加へその經營を續くべく漢銀增資の具體化も鮮銀並に殖銀と相前後するならん更に京城銀行は資本金一百萬圓を五百萬圓若くば一千萬圓に增資し他の金融機能を加へ信託銀行を設けんとする計畫は昨報の如く又た朝鮮商業銀行は本年資本金一百萬圓を二百萬圓に倍增したるも金融界の繁忙財界の前途並に同行の業態より觀察すれば到底現狀を以て甘んずべからず何れ時期を見て

五百萬圓程度 に增資する事となるべく財界單位の一變と共に銀行資本並にその業務も單位の一變を來さんとする狀態にある如し

株式內氣配

大阪株式市場は茲二三日來の小甘き商狀を打破して大株新舊十圓高を示したり頃來東西兩市場共總じて閑散遊商內を脫せざる中にも底意は尙强調を失はざるは要するに地場の仕手關係に支配せらるゝと押し目待買物の潜み居るが爲なりと稱せらる而して當地現株市況は歲晚切迫と共に依然たる不振を續け更に見るべき商內行はれず一般にボンヤリの姿にして鮮銀、朝紡、東亞、滿鐵、朝紙、朝燐、京電共に二三圓方の安唱へとなり唯殖銀の昨迄十四圓を入れて一圓方小締たると仁取の內地筋買物を噂せられて氣丈に唱へらるゝ外別に取立てゝ云ふべきもの無し

大阪財界便り
肥料界趨勢　麥肥需要

期に入りて以來需要を喚て肥料界は過般來殆んど熱狂の姿にて豆粕は產地高の爲め八圓八十錢の最高値を見せ昨今八圓五六十錢を唱へ硫安は過般英國の禁輸說出でしより米國物一二月積三百五十圓に奔騰せしが一月以降六月までの貨物なしとの人氣ありしやにて目先頗る强硬となり英國物は輸出し客內あるものに限り賣買せられ內地物は內渡し四百圓の高値を唱へ昨今に明年六月までの先物取引行はれて一、二、三月物四百十圓見當四、五、六月物三百八十三圓恰好に手合せありたりと次ぎに燐酸は十六パーセント四圓七八十錢に賣買せられつゝあるが一般肥料界の强調なるに獨り硝石は船積出しの爲め相場割合に不調を辿り十二、一月積百九十三圓見當にて鯟粕は中値十四圓二十錢恰好を唱へ居り

對印度貿易

時局以來我輸出貿易の旺盛を極めたるは世間周知の事實なるが動もすれば粗製濫造の嫌ありしやの爲め歐洲品の輸出殆ど杜絕のため印度方面は歐洲終局後は歐洲品の輸入に俟たんとは一般の希望なりしも聽きにて大分買控へに流るゝの傾向ありしが其の後講和成立せるも歐洲方面に於ては物資缺乏の爲め容易に生產能力の回復を望むべくも非ずして事實は豫期に反し殆んど底止する所を知らざるの狀態となりたれば印度方面にあつては昨今再び一般の買進みとなり我輸出貿易も一般に閑散折柄にも拘らず歐洲方面より相當纏まれる註文入り來れる由にて一方我生產能力の增進を望み遲々たる可ければ本邦商品の現狀は今後尙ほ暫く持續するならんかと

羅紗先約註文

近來輸入は著しく激減して舶來品と言へば殆ど骨董品扱を爲すの有様なれば市價の騰騰は當然なるが英本國にても自國の需要を滿たす必要上海外の註文に對して充分應じ切れざるのみならず相場も著しく高値となりしが從來多少共舶來品の輸入を爲し居れる當業者は新規輸入を斷念する譯に行かざれば可なり註文を發し居れるより本國相場は電報毎に値上りと報じ來り强氣を持するものは既に大正十年の夏物まで契約を結び居れるが兎に角明年は本年よりも多少輸入の增加を見るべしと(大阪支局)

換算率變更

日支小荷物引換代金及び立替金に適用すべき換算率は來る十五日より百圓に付二百六十圓に改正さるゝと

東畜と養豚

東洋畜產興業會社にては耕牛貸付、牛生產及牛皮商買の外今回養豚に手を染め種豚の配付、豚の預託並に販賣に從事することゝなり府下往十里停車場前に養豚場を設置し既に內地より多數の種豚も到着し飼養中なり、又同社にては平壤に養豚場を設置する目的にて先般足立專務同地方に出張し土地の選定をなし專ら手續進行中なれば遠からず實現すべしと

百圓券需要

商取引の膨脹に伴ひ百圓券の需要激增し鮮銀目下の發行高は約三千萬圓に上り居れるが尙ほ需要多きためその對應上印刷中なりと

鮮銀券種別

朝鮮銀行券の發行高一億五千餘萬圓の種別を聞くに百圓券三千萬圓十圓券五千萬圓五圓券三千萬圓一圓券四千萬圓强となる由

連取株賣出

豫て當地現物組合よりも公募中なりし大連取引所株式は今回都合に依り田中商店單獨に取扱ふ事となり申込期限は明十五日より十八日迄なるが其の條件は五十圓以上のプレミアムにて內鮮滿を通じて全部二萬株一口の申込單位十株以上申込證據金一株に付三十圓の由なり

龍山金融創立

設立認可の示達ありたる龍山金融組合は十三日午後三時より舊龍山[illegible]に於て創立總會を開催し組合員五百名總會諸般附議の結果組[illegible]

財界閑話

何が高いと云つて必需品中綿布位上つたものはない、米の如きは戰前のセイ〳〵三倍だが綿布は六倍强の狂騰を演じてゐる▲此頃まで買へば必らず騰つたのは綿布である、乃で京城などにも綿布のブローカーは盛んに活動したものだ此の夏から秋にかけて綿布ブローカー中一月に一萬圓位の利得をなしたものは少くないとの事である▲花柳界などで最も花々しく金を撒ずるのは綿布ブローカーと極つてゐた、何しろ二人挽の俥か何かで布木商の間を驅け廻り刻々に動く大阪相場の電報をまつて甲店で買ひ乙店で賣り更に丙店で買ひ丁店に摑く何の造作もない早業なやれば巨額の丸儲けがなさり込むのだから惜氣もなくドシ〳〵使ふのは當前だ▲一時綿布ブローカーは二百を超してゐたやうだが先月來銀行で綿布仲買取引の惡弊を除去する事となりブローカーの活動餘地を少なからしむるやう金融を緊縮したため昨今餘程減つたと云ふ話しだが尙ほ彼等の各方面に對する勢力はエライものだその證▲銀行員などは綿布ブローカーの活動とその利得を手形の割引によつてよく知り得るのでツク〴〵ジミな身分が嘲つてゐるものもある▲綿布ブローカーに亞いでボロイ儲けをやるのは株屋だが此の節のやうに株界閑散では株屋のメートルも餘り大して上らぬやうだ

◎[illegible]　[illegible]理事富田武雄[illegible]藏城松太郎、秋山保次、陣內茂吉、池泰謙、金學純諸氏に[illegible]

◎田口酒造店營業變更　合資會社田口酒造店の營業目的變更の件は十一日附許可ありたるが同店は從來酒造業なりしも保險代理業石炭販賣其の他の業務を兼營することに變更したるものなり

◎鈴木支店披露宴　鈴木商店京城支店では十六日午後六時より千代本に京城記者團を招待披宴す

◎穀物組合忘年會　京城穀物組合にては十四日午後五時より花月に忘年會を開催したり

人事消息

▲齋藤吉十郎氏(朝鮮紡織專務取締)十四日朝著釜山鎭の同社工場工事狀況視察地見分を爲し釜山停車場ホテルに投ぜり(釜山特電)
▲中村精七郎氏(鎭南浦實業家)十四日朝著釜午前十時發北行(釜山特電)
▲韓相龍氏(漢城銀行頭取)十四日朝著、前十時北行(釜山特電)

國境橫斷旅行を終りて(十二)
侮り難き支那燒酎の勢力(上)

伊藤特派員

南滿江の沿岸に於ける朝鮮同胞が家庭に於ても料亭に於ても將又傍の飲食店に於ても飲用しつゝある酒精含有飲料は支那燒酎にして殊に鴨綠江側に於ては北は惠山鎭より南は義州に至る二百里間に殆ど朝鮮酒を製造する者なく隨つて居住鮮人が冠婚にも祭葬にも用ゐる所のものは總て支那燒酎なり。如何にして朝鮮酒が斯く迄征服せられしか、如何にして支那酒が斯く迄ありや、之れが原因を考ふるに

一、燕麥製朝鮮酒は十六七度、黍製朝鮮酒は四十度に過ぎざるも支那燒酎は大抵五十度以上六十五度なり
二、燕麥製黍製朝鮮酒小賣相場は一升當り七八十錢乃至一圓二三十錢なるに鮮地に於ける支那燒酎も略同値段を以て販賣することを得
三、支那燒酎を鮮人嗜好の程度に緩和するには一割乃至二割五分の水を加へ得る利益あり
四、朝鮮酒は香氣に乏しきも支那酒は香氣
五、支那酒は鮮人の嗜好に適す
六、鮮地に於いて秘密に酒類を釀造するは困難なるも對岸より支那酒を密輸入するは差して難事にあらず

等の略敍上の理由により朝鮮酒を排して支那酒を歡迎しつゝあるもの、如く

稅關の調査 に據れば本年中には鴨江を通じ三萬六千餘圓、今年上半期中に二萬六千圓輸入せられ一升に對し九錢の割合を以て徵稅されたるが江岸に於ける實際の狀況を見るに販賣用又は自家用として少許宛輸入するは差して難事にあらざれば事實上に於て輸入せらるゝ數量は到底斯くの如き少量に止まらざるべし近年

江岸の鮮地 にも支那酒釀造業企畫せられ惠山鎭に今西利八、杉山榮次郎氏等の朝鮮酒釀造合資會社(資本五萬圓)、慈城郡舊城洞口に鮮人及び支那人合同の合友興(五千五百圓)、朔州郡碑城鎭に朔州釀造組合(鮮人、資本二千圓)義州に義州人和泉商會(四萬圓)朔州に支那人長興泉(資本十萬圓)平成順(資本五千圓)永成順(資本八千圓)等設立せられたるも其の大部分が支那人なるを見れば

支那酒輸入 防遏を目ざするものにあらざるを知るべく總督府の調査に屬する一年間の釀造高左の如し

朝鮮酒釀造合資會社	未開業
合友興	約三百石
和泉商會	五百三十石
朔州釀造組合	二十五石
長興泉	約三百石
平成順	二百六十五石
永成順	二百七十五石
合計	一千六百餘石

以上合計一千六百餘石に達し之を製造原價石五十圓に見るも八萬餘圓に達すべく而も此の勢力は其の製造地及び其の附近に止まり他の廣汎なる區域に於いて支那地製造の支那酒が輸入され駸々として奥地に進みつゝある點に徵すれば支那酒の勢力の侮り難きを知るべし

其の日その日

◇ルーデンドルフを首領として一部軍隊は伯林にクーデターを敢行し、現政府顚覆を謀ると報ぜらる、革命と云へば聳ゆるが、事實其目的が、帝政回復にあるは勿論也。伯林にはヒンデンブルグあり、マッケンゼンあり、ファルケンハインあり年の猛將を合す、若し夫れ諸將にして一度蹶起せんか、陸相ノスケ如何に現政府を支持せんとするも、其は遂に容易に非ざるべし。然れどもヒンデンブルグは今將也。輕擧は慎むべく、其成行を見るに及ばずんば起たざるべし。革命の前途は困難にして未だ判定せずと雖も、是或は帝政復興運動の先驅をなすものに非ざらんか。

◇時難にして偉人を憶ふ、今の朝野、多士濟々たらずとせざるも、苟くも時を救ふの器たる可きに非ず。逍遙博士六十年草澤の隱士と雖も、一日も憂ふ振に出して新作脚本を口演す、曰く、今や五濁の世にて、邪狂國內に充滿す、中國道の正に睫の間に迫る云々、三ヶ博士日進の言を藉りて、諷刺を刺し、舌端一世を警告す文痛快ならずとせず。

◇電報は手紙よりも遲く、電話は車にて走るよりも不便也、郵便に至つては、其遲さ亦言ふべからず。時は刻々として一の雲の如し。時は刻々として待たず、年末は日を逐ふて迫り世を擧げて多忙、繁忙を極むるの時、此の文明の利器が、非文明の効能を現はすに至つては、商務を喫せざるを得ず。寧ろ恐る可き也。

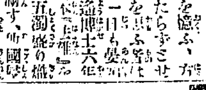
◇師走の下半期は、宴會月也、曰く忘年會、曰く何、曰く何、そぞ夫れ多忙なる哉。多忙裡に忙を揚げて樂む。或は是れを忙中の閑と謂はん。可也、然れども可也、歌ふも可也、飲むも可也。宴會に於て吾人の一番不愉快なるは時間の正確ならざる事也。如何に忙中閑ありと雖も、時間丈けは正確に遵守したきもの也。是れお互樣の爲に非ずや。言ふて行はれざる事多きも、是れ鳥人が承知の上にて言ふて行はれざるは無き也。吾人は此の宴會月に於て改めて更に時間遵守を切に望む。

本號四頁(夕刊)

▼人に羨まれる 隱し藝
▼世渡りの秘訣は之一つ 獨稽古自在
上戸も下戸も忘年會新年宴會其他酒席の歡迎送別會懇親會を始め大小の宴會は勿論其他で心得てゐねばならぬは隱し藝で隱し藝のある人は誰にもちやほやされるが隱し藝のない人は肩身が狹いばかりでなく藝者女中にのけ者にされる目下東京の紳士社會に大流行のチヨツトした御座敷の手品から酒落から

新舊流行歌
三光社

一等日本種 もち米販賣開始
多少に不拘御注文仰付願上候
京城本町三丁目六十四番地 第一精米所 電話八五四番 振替七二七番



捕鳥カスミ網
○穀物保護狩獵娛樂用
▼材料は最上細糸 ▼工作は優秀無比 ▼用法は簡易便利 ▼價格は低廉
博通社工藝部

職業 八圓以上
遠近男女共自宅で手輕に出來るキレーなタケナガ加工
年中無休●見本付說明書は郵券十五錢を要す
東京本鄉一丁目八番地 二見本店

▼何故によく賣れるか？
カクキヨ 醬油は
▼値段が安くて品がよい！

御召工合良き靴
定價表呈 要郵券二錢
東京芝區櫻田伏見町角 內田靴店

▲喞筒使用者の福音▼
手押ポンプの欠点は吸布の破損にあり
今回吸布不用然も永久使用に堪へ得る高壓喞筒考案す
受付 特許第一〇八〇六九號
中根式高壓喞筒と稱す
能力 人力を以て高所に多量の排水に適す
用途 工事場、坑內、家庭其他一般の排水、揚水
汽機汽罐 電力モートル 革車ベルト シャフト メタル アイデール 精米機械 瓦斯發動機及石油發動機 喞筒各種 鑛山機械 八角及工具鋼
中根商會 根津陳列所

株式會社 大連株式商品取引所株式提供
最モ有望ナル取引所株式提供

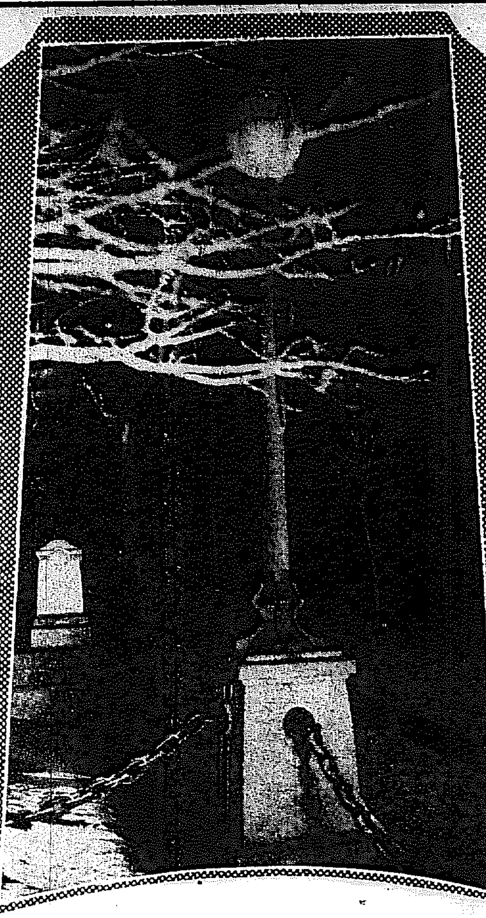
提供要項
募入株數 貳萬株
壹株ノ金額 金五十圓
申込價格 額面超過金五十圓以上(一株ニ付)(但圓單位)
申込ノ最高ノモノヨリ順次募入シ同一價ナルトキハ適宜之ヲ決定ス
募入方法
申込證據金 壹株ニ付金參拾圓也
申込株數單位 拾株
申込期日 十二月十五日ヨリ十八日午前中
第一回拂込金 壹株ニ付金拾二圓五十錢
第一回拂込期日 大正九年一月十日 申込證據金併算
追テ本株式ノ申込ニ付テハ特ニ御相談ニ應ス
大正八年十二月十四日
京城本町 田中友吉商店
仁川本町 田中友吉支店

歲暮大賣出 籤引景品附
拾二月五日より卅一日迄
籤引景品券は御買上金貳圓毎に一枚呈上即時店內に於て景品と御引替可申候景品は特等以下空籤なし
尙地方よりの御注文に對しては景品券を送附するとも又は代理抽籤をするとも御貴需に應じ申候
京城本町一丁目 (H) 平田商店 電話六九五番・三二八番 振替口座京城一〇八三番

洋反物の御仕入なさるには 何より、サキニ
マヅ!!相場を名古屋の丹羽幸洋反問屋に御照會せられたし
御滿足の出來る御回答を申上ます
名古屋市西區下長者町二丁目 丹羽幸商店 電話本局三七六二番
丹羽幸商報進呈

學生募集 京城自動車講習所
本講習所は京畿道知事認可にして東洋一として著名なる東京自動車學校之を監督し本校と同じく自動車運轉手▲技師▲販賣員其他世界的に自動車業務に從事するに必要なる學術技術を授く
●規則 專科●實習科●校外生科の三科を設け專科は毎月十五日新學期を開始し二ヶ月で卒業とす入學は何人も隨時に而も初學者を無試驗許可す
注意 右學資金は內地に遊學する旅費に過ぎず
京城府黃金町三丁目角 振替口座京城七一八八番●電話長二三六〇番

雪ふれる宵 十三日夜長谷川町にて



忠信懺悔物語(三)

豫審廷で都野川と對決

墨を含ませた筆を都野川に渡すと彼はハラ〳〵と落淚した

死刑を求刑された刹那

豫審中一番感動したのはあの人(都野川)と豫審廷で對決した時でした。その時あの人は羽二重の紋付に仙臺平の袴をつけ立派な姿ではありましたが

「頑丈な手錠」 で兩方の手首は縛り寄せられて居ました。私は裃子襟の半纏掛けで哀れな姿でしたが手錠は箝められて居なかつたものですから、あの人の手を見ると胸が潰れるほど痛ましい感じが致しました。然しあの人は始終俯向いたまゝ私の方には一度も眼を呉れませんでした。

署名をする 時わたくしは何の不自由もなく書きましたがあの人は手錠が嵌て居るものですから墨を流すことも筆を採ることも自由でありませんでした、係官の情によつてわたくしは墨を含ませた筆をあの人の前に差出しました、勿論わたくしは相手の顏を偸み見て居ましたがあの人は俯向いたまゝ私の筆を手錠を以て縛められた手を以て受け取りました、その時あの人の眼からは

急に淚が迸 つて右腕を濡らしました、わたくしはそれを見るこモウ堪らなくなつて泣き出して了ひました、今でもあの時の模樣がハッキリと印象されて居ります、公判廷に出る時はわたくしも可成り度胸が据わつてゐたので係官の席や傍聽席に、大抵ごんな人が居る位は氣がつきました。然しあの人と並んで立つた時の

瞬間の心持 ちを申上げますと全く狂ひつきたいやうな衝動こ打ち据ゑられたやうな恐怖の念で眼が暈みさうでございました假令法廷であるにせよ、假令殺人强盜の重罪を犯したにしろ、互に愛して居た女の方に振り向くことを憚つて居るあの人の心中を察すれば、ほんとに泣きもきられないほどの

烈しい同情 に衝き動かされました。あの人に對する檢事の論告があつて刑の量定に入り『死刑!』と一段力强い聲で求刑されたときは、わたくしは胸を刺されるやうな衝動を感じました。そして思はずあの人の顏を偸み見致しますと觀念の眼を瞑ぢて

泰然として 居るぢやありませんか?わたくしは復あの人の心中を想ひやると同時に淚がせき上げて來ました、私への求刑は思ひの外輕かつたのでヤレヤレと思ひましたが一方には辯護人が附いてゐるのに自分には唯一人として同情者が無いと思へば、存分に泣いて自分自身を慰めてやりたいやうな氣が致しました。

自稱朝鮮假政府

佛官憲より再び退去を命ぜらる

自稱朝鮮假政府は佛國官憲より再び租界外に退去を命ぜられたり(華盛頓電報)

帝都の初雪

例年より十二日早し

東京市には十三日午後初雪ありしも僅少にて直に雨と變れり例年より十二日早しと(東京特電)

確報無し

未だ出發の

八日出發の飛電も信用は出來ぬ

羅馬東京間の大飛行に就ては其時日が確定しない爲半信半疑に思はれてゐるが大飛行の案內者とも云ふべき在伊のロカテリー氏より橫濱在住の某氏に十二月八日フューメ出發ロカテリー氏操縱者となりダヌンチオ氏之に同乘大飛行をなすべしと入電があつた相である此報を西界洞の伊太利總領事チリオロ氏に通ずると『未だ出發期日が確定したのではない其十二月八日羅馬出發の電報は十二日に見ましたが公報ではなし未だ信憑し得るものとは思へない』との答へであつた。

赤穗義士快擧の當日

義士會の催し如何

今日は赤穗浪士が主君の仇を報じた記念すべき日なので東京あたりでは泉岳寺の會の外に各所で義士會とか義士祭とかの催しがあつて一同昔を偲び合ふのが常である京城でも吉例で各所で義士會が擧行される京城中學校では柴崎校長不在と流行性感冒の折柄今年は流會になつたが府內の小學校で鐘路小學校の如きは十三日の午後一時より同校講堂…

子供の防寒具

マント襯衣類の相場

昨年より二、三割高

子供の防寒具は年々流行が變つて行くが今年は平和後の爲めか平和色のグリーンがかつたものが一般に歡迎される、マントの中で一番好く賣るのはモヘヤで色は

少女向 には赤、紫、赤茶、濃茶等で男の子には白、青、焦茶等が用ゐられる、値段は尺七寸が十七八圓から二十圓前後、ホームス、ラグダ等の絹物は値段も三十圓以上で實用向には不向だが羅紗は依然實用向こして好く賣る値段は尺から二尺五寸迄が八九圓から十六七圓

赤ん坊 用にはベルベット製の赤や茶が好く價格は十一二圓、襟卷は本年の流行はシールと云つて模樣物も綸綢もあるが値段は十圓前後から二十圓位、シスニーノーと云ふのは黑こ赤の織出しになつた品で却々美しく溫か味もある二十圓以上三十圓位迄

駱駝製 は本物で十七八圓から二十圓以上もあるが格安な撰び物になると四圓位からある通風用の毛絲製は五圓前後である、襯衣でもコンビネーションと云ふのが最も實用向でネル毛の半混い品で上下揃の値段が三圓前後から四五圓迄、更に角總體が昨年に比して二三割高は動かぬ處であらう。

結婚式の前夜

花嫁、姿を晦ます

岡田榮氏の令孃千鶴子(一七)

鎌倉から上京して捕はる

府內黃金町二丁目百九十二番地辯護士代議士岡田榮氏長女千鶴子孃(一七)は鎌倉高等女學校四年の才媛なるが此の程良緣整ひ松田貞治氏次男宗治氏を婿養子に迎ふるに決し十一日午後四時牛東京

靈南坂 教會に於て小崎弘道氏司會の下に華燭の典を擧げ同夜引續き築地精養軒に披露の宴を催す筈なりしに其の前日午後五時頃千鶴子孃は突然行方不明となれるより實母友子夫人は驚き一方ならず直ちに所轄鎌倉署に

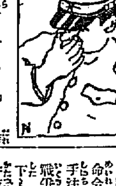
搜索方 を依賴すると共に人手を八方に分ち搜査の結果同日午後五時五十八分鎌倉發列車にて上京せし事を突き止め十一日鎌倉へ連れ戾したるが原因は結婚を厭ひでらしく何等か深き事情潛めるもの如し然し岡田家にては全然事實を

否定し 千鶴子は十日突然發病せる爲め結婚式を中止したるは事實なるも決して失踪したる譯にあらずと語れる由

新兵さん譚

腕白將軍

(一) 龍山騎兵隊での珍談、古兵が便所に行くと圖の入口に整然と靴が一足並べられてある『オイ誰だ?靴を脫いで便所に這入つてるのは?』



(二) 便所の中から(新)『はア私であります』(古)『靴は脫がなくつても好いんだぞ』(新)『それでは出來ません』(古)『出來ない事は無いサお前はどうして作業してるのだ開けて見ろ』

(三) 新兵さんは片方の袴も袴下も脫いでいきつてゐたが三年兵の命令止むを得ず作業を中止して與手注目古兵呆れて『其麼仕方では戰爭の時どうする斯うして袴も袴下も一緒に尻迄おろして股がれば片方を脫がなくとも出來るだらう』と丁寧に敎へて自分も隣の閑に入り『オイお前のは隨分臭いナ』

薄給と感冒に祟られて

電話交換手の不足

電話交換の能率低下は繁忙しい時に甚だ迷惑なもので此暮の多忙な時期に一度電話をかけようとすると三四分も待たされる場合があるので通話を遲くする場合が往々ある京城郵便局の電話交換局を覗くと三十人近い交換手が眼の廻る程働いてゐるが何しろ薄給の爲め缺員が十四五名あり其上、流行性感冒で缺勤してゐるものが十三四名あるので總數三千名以上の人手が足りないので監督も交換手に來ると云ふ始末なので一日八百回の通話に大車輪で働いて居るも今日の有樣である係の言ふ所によれば交換手の給與は薄く缺員を補充する事できるとか

京城府廳の新築難

手狹で困ると府吏員

何れも大いに悲痛

京城府の廳舍新築は既に問題になつてゐるもの府には勿論設はなし總督府土木部にも廳舍新築の豫定はないらしいが來年度は府尹が勅任に昇格すると云ふ噂もあり現に府民も吏員も非常な不便を感じつつあるのは事實である一建物は御覽の通り手狹で不便が非常に多いが夫れより事務增大に伴ふ吏員の收容場所がないので弱つてゐるが廳舍新築は是非必要であるべきものでなく本府の土木でやる性質であるが來年度本府豫算の二千四百萬圓の國庫補助府廳の新築は六箇敷からう』府が無事に議會の協贊を經ても『手狹で困ると云ふ事は聞いてゐますが來年度の豫算には計上してありません然し如何にしても早晚新築をやらねばなるまいと思つてゐます』

今曉南大門通の火事

五戶全燒一戶半燒

一名燒死す

十四日午前六時二十分南大門通二丁目四番地靴商白性彥方より發火したれば常備各消防隊は時を移さず現場に馳せ付け活動せしが火元白性彥方を始め張觀察、支那人パン商古寬章、鐵工所堀內菊次方の五戶を全燒し二階建家を半燒したる上同七時二十分鎭火したり原因は火元白性彥方留守居番漢允模が焚火の不始末にして損害五千圓の見込みなるが漢允模は煉瓦墜落し逃道を失ひ遂に無殘の燒死を遂げたり

禪堂生活(九)

人間の改造

臘八攝心 幾度の參禪も空を打ち數室の入室も悉く水泡に歸して何の手答へもない。彼れ此れする內に臘八が來た。臘八とは十二月の一日から八日の朝まで不眠の大接心をやることで、即ち釋尊がヒマラヤの山中に於て一臘一麥日座工夫を積まれ、十二月八日の曉の明星を見て

豁然大悟 せられたに因んだのである。具眼の人には全室に滿たされる此の一瞬間も未だ新參者には地獄のやうな心持がする。衲も確かに地獄組の一人であつた。參禪は夜も晝も續け、暫くでも眠れば直に禪堂長が來て追つ立てる。參禪に行けば頭から怒鳴り付けられる。モジ〳〵して打たれることもある。餘りの辛さに往くまじこ

廊下の柱 に嚙ぢりつけば、直日や助香や侍者が引ずり出しに來る。遂には引擦いで隱寮に投り込む。老師は之に三十棒を喰はせる。此處に至つて進退窮まり發奮して終に大悟する時、何物かの神秘に觸れて省悟する處。座しては見る雲の起る處、即ち行いては至る水の窮まるのだ。

一日二日 は卑屈でも通したが三日目からは全く勇氣も拔けてしまつた。顏色は青くなつて眠れて居る。講本の下見時間に居眠つては打たれ、便所の中に無我夢中の轉寢を引出されては叱られる。遂には持鉢を抱へて食堂に通ふ緣先を踏外して足に負傷した。幾度か追ひ立てられ投り込まれた入室は只棒喝を喫するのみ。モウ衲は目が見えぬやうになつた。

地獄の苦患 も斯くやと思はれた。斯くて一週間も經過して八日の朝の鷄鳴になつた。古參の連中は雞透を濟ませたの、見性したの、出山佛になつたのと功名手柄の笑が溢れてゐる。然るに衲ばかりは依然として省悟しない。故鄕を出る時の悲壯の志を抱いて來た衲も、今はモウ悲觀して了まつた。吸殘の衲には朝に鳴る開板の音も、夕べに告ぐる

昏鐘の響 も悲しく聞ゆるやうになつた。彼のカン〳〵と鳴る開板の音、ゴーンと鳴る鐘の響きが聞えながら、なぜ無手の音聲が聞かれぬのか。

紹介

▲料亭京喜久新館落成 市內旭町の料亭京喜久では豫て新築中であつた新館が此の程漸く落成するに至つたので十二日夜開業三週年記念と新築自祝の宴を兼ね盛宴を張つた、新館は宏壯華麗である事は云ふまでもないが同亭では新築披露の意味で顧客に酬ゆる爲め折柄の忘年會新年宴會等の申込にも出來るだけの勉强をなすさうである

○龍山琵琶會 筑前琵琶旭周會は本日午後五時より新龍山、光寺で演奏會を擧行する由、恰も赤穗義士四十七士が本懷を遂げし記念日なので演奏曲目には義士に關するもの多數あり義士の冥福を祈ると曲名左の如し ▲宮の花水波 ▲湖水渡水溪 ▲大高源五旭輝 ▲前羽 土旭川 ▲高田の馬場旭美 ▲屋島旭翠 ▲鉢植樹旭穗 ▲菊の磯明城旭陽 ▲齋藤實盛旭巳 ▲村上喜劍旭圓 ▲頂羽(下)旭陽 ▲廣德寺旭濂 ▲堀の浦旭貴 ▲那須與市法螺山旭水

○琵琶演奏會 筑前琵琶旭水會では來る十七日午後六時より本町二丁目講館で忘年演奏會を開く由曲目左の如し ▲敦盛江雲 ▲常陸丸江瀧 ▲重松由江仙 ▲宇治川下江蕉 ▲太田道灌江明 ▲鉢植樹江扇 ▲四條畷江夕 ▲湊川入江桂 ▲乃木將軍江澄 ▲本能寺江濤 ▲靈馬の魂江風 ▲伏見の吹雪江浩 ▲松の廊下江柳 ▲南部坂の雪別江月 ▲大高源吾江汀 ▲赤垣源藏江和 ▲潮水渡江口 ▲高田の馬場旭優 ▲山科の別れ旭鳳 ▲名殘の櫻江春 ▲茶臼山旭龍 ▲村上喜劍旭鈴 ▲義士の本懷法漢山旭川旭江師 ▲合奏會員

○石森氏結婚 朝鮮公論社石森久彌氏は今般牧山代議士瀨戶學士夫妻の媒酌に依り伊藤絹子孃と婚約成り十四日京城神社に於いて結婚式を擧げたり

演藝

▲伊藤小痴遊來る 講談界の泰斗伊藤痴遊の高弟伊藤小痴遊は支那漫遊の途途當地に立寄り今晩より浪花館にて出演の筈なるが本日の演題左の如し ▲山崎と押川と椎兵衛 ▲新乳兒弟 ▲犬養木堂・支那革命

灯頃

日本に輸入される寶石類は戰前年額五十五萬圓位であつたが現在は年額二百萬圓位の額に上つて居る▲然しそれは表面で事實は五千萬圓位輸入されて居るだらうとは其道の人の話、一人で六十萬圓の商賣をした寶石商もあるとか▲ダイヤの二三千圓位のものは用舍の人が平氣で買つて行くとは何せよ素晴らしい▲六大都市には愈々電話の度數制が布かれるさうだが統計上一番多く使用するのは茶屋料理屋旅館藝妓屋等の水商賣で▲中にも券番が第一だとの事だが愈々施行の曉には電話何回分幾何と勘定書に乘せるだらうとの噂

謹近火御見舞
京城南大門通二丁目
鈴木商店京城支店

謹近火御見舞
朝鮮殖產銀行

値上謹告
一牛乳 壹合 金拾四錢
諸材料騰貴、諸經費增加の爲め十二月十六日より値上仕候
京龍牛乳同業者一同

作登素及爾府
エレバイヤ號自轉車
人力車及其附屬品
護謨製品雜貨
直輸出商
株式會社 滿洲安東縣市場通九丁目 鈴鹿商店出張所
本社 京都市三條兩替町
支店 大阪市鹽町堺筋角
出張所 神戶市榮町六丁目番

忘年興行
痛罵か?冷評か?
大臣元老の素破拔!!
喜劇か?悲劇か?
社會の表裏!!
痴遊高弟 伊藤小痴遊來る
演題……◆……
朝鮮事件ト爆烈彈
山東問題ト我外交
獄中ノ山田憲
大隈片足ニナル迄
押川憤死ト椎兵衛
成金ト藝者ト自動車
正直成金
尾崎行雄英國落
新乳兄弟
女軍事探偵
外出數名演
十二月十五日より毎夜開演
浪花館

第一回拂込公告
一拂込期間 大正八年十二月十三日限リ(但シ滿鮮在住者ハ二十三日迄延長ス)
一拂込金額 壹株ニ付金五圓(但シ證據金併算)
一拂込場所 申込證據金御拂込ノ左記銀行中ヘ御拂込被下度候
東京 三井銀行(東京本店、大阪、京都、長崎各支店)
同 第一銀行(東京本店、名古屋、京都、大阪、神戶、廣島、下關、門司、福岡、函館、小樽各支店)
大阪 住友銀行(大阪本店、東京、東京通油町、橫濱、名古屋、京都、神戶、廣島、門司、福岡各支店)
東京 帝國商業銀行(東京本店、深川、大阪難波各支店)
同 豐國銀行(東京本店、新潟支店)
大阪 三十四銀行(大阪本店、京都、神戶、臺北、東京各支店)
同 山口銀行(大阪本店、岡山、東京各支店)
東京 神田銀行
高岡 高岡銀行
朝鮮 朝鮮銀行本支店
同 漢城銀行本支店
長岡 六十九銀行本支店
高岡 高岡共立銀行
朝鮮 朝鮮殖產銀行本支店
大正八年十二月
朝鮮產業鐵道株式會社創立事務所

測量學速成講習錄
本邦創始 製圖家養成講習錄
新式通信敎授を以て測量學の一般を授け測量技術者を養成速成三ヶ月修了の講習生を募集す最新式通信敎授にて收入多大なる製圖家の實力を知らしむ
に養成す詳細規則無代進呈東京市京橋南傳馬町一 通信工手學校

第四回株金拂込公告
一、拂込金額 壹株ニ付金拾圓也
一、拂込期間 大正九年一月十日自至十五日
一、拂込場所 朝鮮銀行(當行本、支店)(東京、大阪、神戶出張所)
株式會社第一銀行(橫濱、名古屋、京都各支店)
右拂込相成度公告候也
大正八年十二月十三日
株式會社朝鮮殖產銀行

名刺 京城長谷川町 中田謄成社 電話二一〇五番 振替京城四七六二

次女雪儀流行性感冒ニ罹リ養生不相叶昨十三日午前十一時永眠仕候葬式ハ途中ヲ廢シ行列十六日午後四時南米倉町聖保羅敎會ニ於テ施行仕候間此段御通知申上候
十二月十四日
父 竹內菊太郎
親戚 岡墻秀藏
友人 須貝碌
柏冬吉

兄西谷房吉及同妻美津儀豫て病氣中の處藥石効無く兩人共去る八日死去致候に付此段生前辱知諸君に謹告仕候也
追而葬儀は來る十八日郡山縣上那橫關に於て執行可致候
大正八年十二月十四日
弟 西谷猪兵衛
親族 友人 一同

一男繼彥儀病氣療養中ノ處養生不相叶二十二月十三日午後五時十五分永眠致候間此段謹告仕候也
追テ葬式ハ來ル十五日午後四時途中列ヲ廢シ旭町二丁目日本メソヂスト敎會ニ於テ執行可仕候
十二月十四日
父 清水三男
親族 伊藤猾也
友人 曾田嘉智

荊妻亮子儀病氣の處養生不叶遂に十四日死去致候間此段謹告候也
追て十六日午後四時大和町開敎院に於て葬儀執行仕候
大正八年十二月十四日
夫 田中三雄
飯田幸成
遠藤達
池田清孝
岡本桂次郎
草場林五郎
大塚常三郎
青木戎二

大武儀豫而病氣中の處藥石効を奏せず去十日午後七時四十五分遂に永眠致候間此段謹告仕候
追而葬儀は途中行列を廢し來る十五日午後三時三十分京城日報社後庭に於て執行致候間右御案內仕候
式後は御會葬御儀式本文を以て御通知に代へ候
大正八年十二月十一日
妻 山崎朝子
弟 山崎政衛
親戚 山口傳
海老澤勘次郎
島田平左衛門
川島喜彙
加藤房藏
藤村忠助
松尾茂吉
友人 中村健太郎
中村順
川島勝
總代 河野碩平

父久太郎儀病氣之處養生不相叶本日午前七時死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は來る十六日午後一時自宅出棺淨土宗開敎院に於て佛式相營申候
大正八年十二月十四日
長女 石橋清
親族 石橋廉造
辻川富重
中村再造
酒見次郎
總代 平木金藏
秋吉富太郎
古城梅溪
友人 末森富良
清城茂十郎
野田應治
進辰馬
總代 清水繁太郎

加入者に 交換手から

(三)も頻繁なる時期に入りつゝある事を高むるのは經營者側のみ如何に努力しても利用者の方で法宜敷を得なければ決して其の効果を發揮した…いものである由つて…受話器を外されて交換手が頻りに何番へ〳〵と應答して居るのに一向お構ひなく…簇を熱覽せられ何番と明瞭に傳へられない…(電話番號簿二頁參照)を勵行されたきものである (二)交換手に對しては…しむる大原因となるのである若し何か問合せられたき事あらば…「つけ」とか隨分甚だ…言葉を浴びせ掛けらるる…交換手は未だ年少の…角の勇氣は沮喪したために…上の錯誤を惹き起す事になる…(四)通話の際は必ず…

第五版

滅び行く蒙古人 原因は種々あり

醫術・氣候・婦人乘馬

蒙古人の人口は年々減少しつゝある人口を減少して行く國の榮えた試しは無い人口の減少しつゝある理由こしては第一彼等

喇嘛僧 にすら淋病梅毒患者があつて彼等自身が夫れを自覺しない位であるから一般蒙古人も夫れ以上に病患があつても治療の手を盡さないこと第二に文明的の

醫術と 云ふものが無く草根木皮はあつても彼等は病氣は素より一切の禍福を祈禱によつてのみ解決しやうこする即ち全然醫術の缺如してゐる爲に子供が生れても自然陶汰に依り頑健な者だけしか殘らない第三に酷寒酷暑の差が甚だしく

氣候が 不順な爲に自然懷妊の率が少い第四に子孫分娩の任に服すべき婦人の數が非常に少い先づ男子の三分の一か四分一しか見當らない婦人の少い理由は自然陶汰がヨリ多く女子に加へらるゝ點も有う第五に

婦人が 馬に乘る關係から妊婦に流産が多い第六に次男以下の男子が喇嘛僧こなつて生活に關係しない然う云ふ色々の點から人口が減少しつゝあるのだこ思ふ而も其

一方に は繁殖力の强烈な支那人が潮の如く移住し來つて原始的な蒙古人を壓迫し放逐するのだから劣等人種無勢力こして蒙古人は益々人口の減少を

餘儀な くされるのではあるまいかこ思ふ宗敎を同じうし人種を同じうする吾々日本人は是非共憫むべき彼等蒙古人を文明の世界に導き救濟する必要があるこ思ふ(哈爾賓)

藥園の開墾

滿鐵中央試驗所の計畫

滿鐵中央試驗所では本來度の豫算に約五萬圓を計上して新に藥草栽培を計畫して居る、栽培地こして熊岳城の農事試驗場農地を擴張し中央試驗所こ聯絡して試作研究が行はれる筈である、先づ來年度藥園を開墾して最初試驗さるゝは

薄荷、甘草 セメンシーナ、除蟲菊、大黄、ジキタリス、ヒユウスの類である、薄荷は我輸出藥品の主なるものであるが日本種は獨逸種に比して害味多き爲めに是等の缺點を除去し薄荷腦、薄荷油の成分に有利なる研究を行ふために日獨の兩種を栽培しセメンシーナよりはサントニーネを採り

除蟲菊は 支那人間に使用が盛んになるに從つて益々多産を要するのであるが只滿洲の寒氣を宿根草たる除蟲菊を完全に保育し得るか否か疑問であるために耐寒試驗を行はなければならない、若しも完全に成育するものであれば大分有利なものである、ジキタリスも薄荷に適當こ認めらるゝ土地であれば決して適しないことはない、大黄も可なりである、ヒユウスは耶馬に安奉線の橋頭附近には野生のものでよく成育して居るのがある、之よりはエキスを採るのであるがアトロピンを

多量含有 して居るのである、アトロピンは非常に高價な藥品で人工を以て製造し難きものでヒユウスより採取するより外ないのである、兎に角此の初めてなる新しき試みに良好の結果があげられた時は以上列記した外に種々栽培して研究を進むる積りであるがまだ此の計畫を豫算に計上したまで、何等の著手もされない」こは同試驗所の慶松博士の談である

沿線貨物停滯

殊に南滿線甚だし

南北滿洲及びシベリア地方こを聯絡すべき唯一の運輸機關たる東淸列車は木原從事員の罷休に依り其運轉を休止せしが左なくこも貨車の配給充分ならざる爲め沿線各地及び長春寬城子に於ける滯貨は驚くべき數に達し目下長春三國商民及び奧地方居住民の苦痛こする處なりしが運轉休止月餘にして再び運轉開始されこせる折柄前月初旬シベリア地方の過激派軍對反過激派軍の關係漸次滯貨の數も減少され來らん爭は反過激派軍に有利ならず、オムスク政府はオムスクを撤退し遠くイルクーツクに移轉するの止むなきに至りたるに依りハルビン及び長春に於て運轉されし貨車はオ政府移轉の爲め當地方に配車不可能こなり殆ご貨物列車の運轉は休止するまでに至りしが偶々クリスマスを前にせる昨今の事こて奧地向け貨物は寬城子驛及び長春東淸線ホームに堆積され其的明確ならざるも寬城子驛は約七百貨車長春東淸線ホームに六百貨車餘なりこ言へるが今後何日まで現狀を續くべきか斯ては各國商人及び奧地住民の苦痛を益々激甚するのみならず有志中には馬車及び自動車にてハルビン及び長春間の貨物輸送をなすべく昨今寄々協議中なりこ

釜山ご取引所

問題近々解決すべし

釜山米豆取引所設立の件に關しては大池忠助氏を筆頭こする舊派並に荻野彌右衛門氏を先頭こする新派ありて今日迄新舊兩派對峙して睨み合の姿なりしが今回釜山商業會議所役員側の調停する處あり近くこれが爲め役員會開催の上熟議を凝す事こなりたれば愈々双方融和する運びに至らんこ云ふ因に約五箇月の久しき間釜山府廳に保留せられたる新派に關する請願書は不日本田府尹より却下さる可しこ云ふ(釜山)

仁川檢疫解除

魚撈解禁せらる

九月以來海水の使用並に漁撈を禁止する一方嚴重なる船舶の防疫檢疫を爲し來りたる仁川は既に虎疫全く終熄せるを以て去る五日附之れの檢疫を解除するこ共に海水使用並に漁撈等をも解禁したり(仁川)

全州の煙草製造

日に八十萬本造つても迚も注文に應じ切れぬ

全州近邊にては近來度の排斥を來し朝日の如き其の影さへ見せず之れが爲め全州に在る東亞分工場に對し各方面の販賣店より續々請求される之れに就て分工場長佐藤惣三郎氏は語る「朝日の製造所は京城、大邱、全州の三工場で製造して居る當工場丈で一日に四十梱の八十萬本宛毎日製出してゐる製造能率は増加しても減少はしてゐない爲ほ此の上現在五百の職工に今五百人募集して擴張を爲し需要家に滿足を與へ度いこ晝夜苦心して居るのだが一向に職工が集まらぬ夫れがため近頃劇烈な神經衰弱にかゝつて了つた」こ實際其の顏は憔悴疲勞してゐたが朝日貰の排斥は獨り全州のみでなく全鮮を通じての聲である(全州)

福岡工業博出品

大正九年三月二十日より五月十日に至る五十二日間福岡市に於て開催せらる可き福岡工業博覧會事務所にては遍く全國に亘り參考品の蒐集を爲す可く釜山府に宛て出品勸誘方依頼する所ありたり(釜山)

大孤山電燈計畫

鴨綠江の下流大孤山に於て日支合辦の電氣事業を計畫中なるが詳細の内容は尚ほ不明なるも日本人側に於ては古藤安東驛務署長專ら双方の斡旋をなし居れる由(安東縣)

●晝夜金融會社開業 此程成立せる資本金五十萬圓にて小商人の金融機關たらんこする奉天晝夜金融株式會社は浪速通元商業銀行跡に事務所を開設し兩三日中より營業を開始する筈なるが年末に差迫り一般小商人等の金融逼迫せる際同行の開業は之が小資本家に對し多大の便益を與ふるなるべし(奉天)

拐帶犯の流連

敷島遊廓で押へらる

東京市神田區美土代町生れ山口勝治(三)は日本橋區横山町雜貨商寺田方に奉公して相當の信任を受け居たる者なるが客月末四日九州臺灣方面集金に出掛け臺灣で集めた金千圓を拐帶して高飛びし上海に逃ぐる途中仁川に落ち延びて便船を待つ間の徒然に敷島遊廓通ひに憐れ小人の玉を抱いて罪深く遂に先月の二十三日から約一週間を流連する豪遊振りに其筋の注意を受け取調べらる、運命を自ら作つて惡事露見に及び仁川署にて目下取調べ中なり

屍體搜査苦心

支那官憲の暴狀(二)

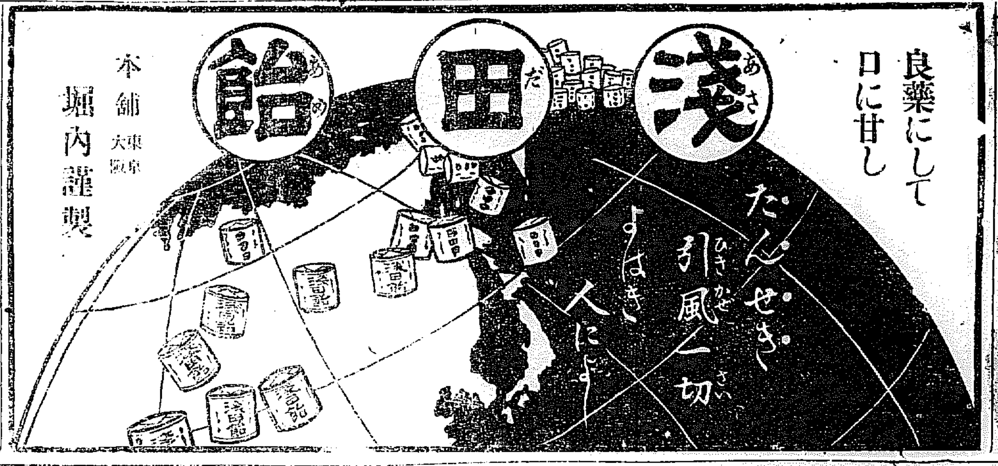
安東縣警察署にて捜査の結果行方不明者小川福藏及び雇ひ人の槻三次郎兩名の件に關し昌城駐在憲兵分隊より安東憲兵分隊に達したる電報によれば寬甸縣錯草溝(安東を東北に距る二十七里)の地)に於て十月二十八日頃日本人殺害されたる事件あり其の附近に小川某こ記したる戸籍謄本一通其の他の所持品らしきもあり云々こ此の情報に接したる日本領事館は東邊道尹へ交渉の末、十一月十五日安東警察署今村警部補 李巡査を急派し被害者の友人松岡助十、平原關の二名も同行する事こなり一行は上流に向ひ寬甸縣城に、到着し直ちに知事衙門に知事高祖安氏を訪問し其の來意を告げたるに知事は東邊道尹より其通知に接したるを以て寬甸警察署長楊諒才其他十數名より成る

搜索隊を 派し捜査中にて日々の報告によれば錯草溝青山溝一帶には殺人事件なく兇死體をも發見したることなしこの言明をなしたるが諸種の情報を綜合考査するに此の事件は寬甸縣内に於て發生したるものこ思はるるより今村警部補等は密偵を四方に派し内偵せしめたるに寬甸縣城より東方約三里半羅圈子三道溝に於て約一ヶ月前日本人殺害せられし事實を

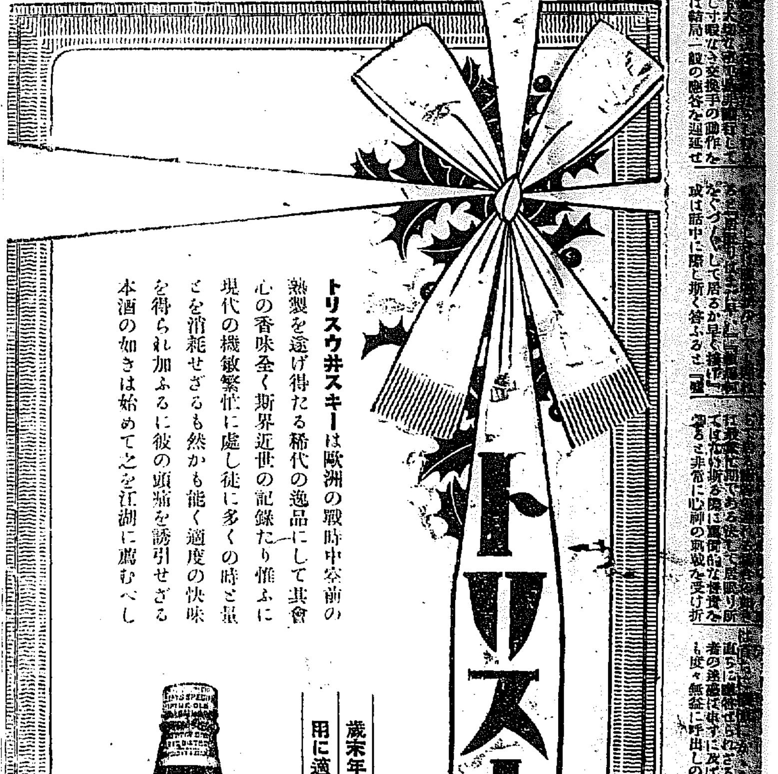
探知し得 たるを以て支那警部及び三名の巡警を同行し同月二十一日寬甸縣城を出發して三道溝に到着の上嚴重に搜査を遂げたるに同所居住朝鮮人朴龍植の談によれば約一ヶ月前三道溝村落中央の河中に一屍體を支那人全殿和なるもの發見し直ちに埋葬したり其事實は鮮人金仁國が熟知し居る筈なりこの事に直ちに金方に到り取調たるに

屍體は正しく 日本人にして夏朝鮮衣を以て口を覆ひ縄に縛し約五十斤許りの石をりこして河中に投ぜられたるここを發見したり(安東縣)

京城府明治町二丁目本江戸川より入る(電話二七八番)
内科 小兒科 チアテルミー科
入院隨意 (電氣治療室)
中島醫院
院主 中島貞信



眼科專門
京城明治町二丁目五十六番地(字前屋茶舗横入ル)
入院隨意
荻原眼科醫院
(電話二三六七番)
荻原長淑



伊達騷動

第八十八席　小金井芦洲講演

三千石か毒死か

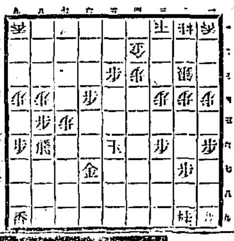
其儀にガバ〳〵と眞紅の血を吐いて命は終りました、格子の間から合掌をいたしました三左衞門「南無阿彌陀佛、南無阿彌陀佛、俺も間もなく跡から行くぜ、アヽ一服なこさだ」と其儀に急いで立戻つて來る原尾の兵藏、未だ惡人等は聞ひ集まつてお酒を呑んで居ります　三「へエ、殿樣、唯今往つて參じました」兵「オヽ三左衞門大きに御苦勞だつたのう、什麽であつた」三「善なく仰せの通り和助に毒を呑ませて彼が息を引取る所を見て立戻りましてございます　甲「夫りや好かつた、サア、是れから後は其方の番だぞ　三「へエ有難う存じます　私は和助のやうな粗忽はいたしませぬ、餘炎の冷めるのを待つて、美事に御殿の床下へ忍び込み爰一番こ云ふ所を蛇蝎美事に仕りますから當分の御猶豫を願ひ度う存じます　甲「成る程、それが好からう、兎に角和助が相果てれば此度の一條も知れることはない、先づ目出度かつたな　甲「仰せの通り目出度いことに存じます、サア三左衞門大きに大儀であつた、これへ參つて先づ目出度い盃を遣はさう、和助の[illegible]其方が首尾好くやれば三千石の出世だ、マア一盞やれ　三「へイ」こ云つて下俯向いた神妙が、何うも最期の和助の一言が耳に殘つて居りますから是れなる盃が受け惡い　三「有難う存じますがお奉行樣そのお盃はお斷りを致しませう　甲「なぜ受けぬ　三「如何にも死ぬ者貧乏こは云ひながら私こは故郷も一つで呑み分けの兄弟分、命はねこ覺悟をして掛つた仕事を遣り通して遂にマア俺の手から仰せに從つて毒を盛つて殺しましたが、マア、目出度ね、是れから其方の出世だこコウ仰しやられるこ、このお盃は義理にも受け惡うございます、ヤレ〳〵死んだか氣の毒な事をしたこ仰しやつて下さるこ俺も幾分嬉しう存じます　甲「アハヽヽ、三左衞門其方も此頃では愚痴の多い男になつたのう、イヤ、和助の死去は氣の毒であるが、其方の出世が目出度いこ云ふものぢや、マ、氣を取直して一杯やれ　三「へエ、有難う存じます、それでは頂戴をいたします」こ氣を取直し盃を受けたが、どうも何こなく面白くない　三「お先へ、御免を蒙りますでございます　甲「オヽ左衞門か、其方も勞れたであらう」三左衞門は暇を告げて我家へ立戻つて參りましたが、さて横にはなつたが、萬感交々胸を責めて眠ることが何うしても出來ませぬ　三「ハテ什麽したものだらうなア、是れから和助に代つて俺がお館のお命を縮めて、首尾好く行けば三千石、さうなれば好いた妾の二三人も置いて其の一人に酌をさせ一人に三味線一人に琴、多くの女中に御前樣、殿樣こ云はれ此上もなく喜ぶ[illegible]の樂しみも出來るのだが、一つ奴を遣り損へば鯨の箸で肉を控かれトドの尻りは柚ケ崎のお下屋敷で毒を呑まされ、血へドを吐いて死去れば目出度ねの好い都合だのこ喜ばれる彼の和助か好い手本だ、和助が臨終の言は耳に殘つて居る、去りこて死んで目出度い〳〵こ云はれた日には斯んな馬鹿な話はねえ、アヽ一什麽したもんだらうなア……ウム待てよ泰平の世に三千石こ云ふ立身は一朝一夕のここぢやアねえ、石橋を叩いて渡るやうな了簡ぢやア所詮出世の出來るものぢやアねえや、外日何かの話に聞いたが虎穴に入らずんば虎兒を得ず、細く渡した丸木橋向ふへ渡れば三千石」ヲヽ然うだ」

鯛ちり　よせ鍋　權平庵
終日入湯の設備あり
京城本町五丁目電話二三七

將棋新手合(完)

於京城仁寺洞高橋將棋士宅將棋會

角落番
六段△溝呂木光治氏(京城)
三段▲松本武正氏(木浦)
(圖は前號指了迄の局面)
△持駒溝呂木氏飛金銀桂歩二



△七一飛▲四一香△六五玉▲六二桂(ル)△六六桂▲二九馬△四七歩▲八二銀(ヲ)△五一飛ナル▲四七馬△五六銀▲七三桂△七五玉▲六五金打迄にて松本氏勝

▲注意●今回より飛のナリは龍ごし角のナリは馬こす　溝呂木六段講評
▲(ル)六二桂打ち斷る良き手なりし手防禦の手段なし
(ヲ)八二銀打ち堅實なる指方なり

總評　本局は最初上手方六六歩突き以下八八飛振りの趣向は聊か無謀の嫌ひありき而して下手方は是れを克く防ぎて後徐々に陣容を整へたゞ爲めに上手方は乘ずべき機會を失ひ不利なる局面こなれり中盤戰以下下手方は少しの過誤もなく敵を全部潰滅に陷らしめ遂に敗局の已むなきに至らしめしは上手方最初の策戰不可なりしに因を成すも又下手方天晴なる手腕なり

☰　十二月十六日
(舊)十月二十五日
火曜日▲みづのへさる
一線形劍たつみ(東南)
佛滅▲室▲滿

▼四綠▲まごまりの付かざる日
▼五黃▲得て見損ひの多き日也
▼六白▲金錢その他に有つく日なれごも交際上に注意すべし
▼七赤▲滑り勝ちの日なれごも焦せらざれば望み叶ふ期あらん
▼八白▲得て山ッ氣の起る日なれご常業外の事には手出し無用
▼九紫▲無理な望は達し難し正しき望みは時節到來ご共に叶ふ
▼一白▲一寸陰氣らしき日なれごも心の持ち樣にて心晴々すべし
▼二黑▲名譽の日にして正しき願ひ望みならば叶ふべき日なり
▼三碧▲名聲の揚がることあるやも知れず但我慾に走らば不可

鷄卵配達開始
京城本町一丁目五〇
守山鷄飼育所
電話五四二番

八角鋼　平板　鐵板
京城本町一丁目
佐野彥金物店
鍍錫品製造工場
電話一六三番　振替京城二三〇番

模範全乳
▲李王家御用
▲鐵道病院御用
英國ジヨナス會社製青紙附
東亞牧場
(電話二五二番)

佐藤西瓜糖
本劑は西瓜の果肉より水製エキスを製する原理を應用し會製藥場の獨特の方法に於て西瓜中に含有するアルカロイドを破壞せざる樣化學的に製したるものにして腎臓炎、水腫、淋病、膀胱病、糖尿病、消渴病等に顯著なる效能あり
●定價小壜金貳圓　大壜金五圓
●本舗大阪東區瓦町三丁目　德田商會
●佐藤ライト全國各藥店に販賣せり
●近時同名の粗惡品を販賣せる奸商あり御購求の際は必ず佐藤西瓜糖を御指定あらん事を

急性慢性じんぞう炎にキットきく

てんかん
病こコドモのヒキツケはドンナに治りにくい病でも自宅でヒミツに治す事が無代で分る切手三錢送れ
名古屋市南小川町　救生館

急告〳〵急告
毛布　暴落買時
本毛製特別大判　金三圓廿五錢(茶、鼠、カーキ色)
軍隊用と亞那利加輸出の爲に馬鹿高でとても買付けられる毛布も休戰以來の大々的下落は遂に破產者續出の悲慘を來し是等救助すべく今日迄の持越品一手に引受何らゆる物の高い[illegible]に非營利的なればこそ事實原毛の代金にて御奉仕す(優良無疵新製品)旅行家は勿論新聞代用として誰れでも無くてならぬ必要品ハガキで申込次第受付順に小包郵便で御宅迄送付す代金は到着御支拂下されたし尚御買入の方は御知巳に御吹聽を乞ふ
東京神田錦町　株式會社東京毛織仲買店

かぜねつ一番よくきく
キナピリン
略効
●キナピリンは●感冒●熱病●頭痛●インフルエンザ●リヨウマチス●間歇熱(マラリヤ)等に大効あり特に肺炎チブスを豫防す
定價十錢●廿錢●卅錢●五十錢●壹圓
キナピリン服用各位の御要求に由り…姉妹藥こして
たんせき專門　リッシ
を發行す効驗適確
本舗　大阪・東京　高橋盛大堂藥局
●到る處の藥店にて販賣す

油斷大敵
肺炎チブスも感冒が基
故に決して油斷は出來ませぬ
若し少しにても熱出で寒けのする時又嚏や咳が出て頭痛などする時キナピリンを直ぐ服用あれ一服にて忽ち効驗現はる

内科　胃腸病
診察午後九時迄
石川醫院
京城[illegible]一丁目
電話一三九〇番　二七二九番

痔疾專門
京城明治町二丁目(本町より入る中央)
京城久枝肛門病院
電話二一〇二番

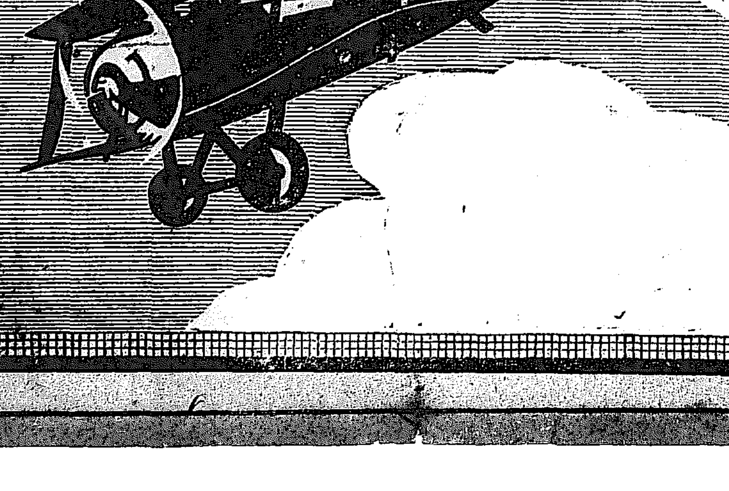
男女ひみつ病　無代進呈　割入り明細書
藥で治らぬ男女生殖器の發育不完全機能の衰弱陰萎子宮病こしけりん病を消かち不姙症神經衰弱早漏包莖等一人で手輕になほす自宅安全自療法也
東京京橋本材木町　大阪北區北森町　新療法研究所

貝杓子御賣出し
福岡市博多蓮柳町　サヨタ商會
▲見本御入用の御方は郵券四十錢御送附相成度▼

營業品目錄
輸出海產物、乾物、雜穀、漬物各種、漆器、家具、清酒、醬油、銘茶、傘、金物、荒物、花莚、雨具、針金、細工物類、土器、用具、砥石、線香、紙類、履物、文具類、鳥精、日鮮向陶磁器、洗濯石鹼、石油、セメント、コールタール、其他日鮮人向日用品一切
○鷄卵買入

龍山今組代理店
仁川新町　津田兄弟屋本店　電話七六二番　振替京城三八九番
京城明治町二丁目　津田兄弟屋支店　電話一四〇番　振替京城三一八一番
黃海道兼二浦　津田兄弟屋出張店

世界的に雄飛しつゝある
磨齒クラブ
口當りの爽快は天下一品
日本で出來た優良商品の模範こして世界市場に日本の齒磨を代表し日本商品の信用を高めつゝあるクラブ齒磨



惡性感冒に
ハカリ印のヘブリン丸
を用ふれば直ちに解熱し惡寒を去り全治する事は既に本劑を用ひられたる人々の實驗せらるゝ所なり
本舗　大阪　合資會社　參天堂藥房